

来週の「売り物記事」はこれ



2018年7月27日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

釜石でラグビーW杯を

誘致とスタジアム建設に携わった新日鉄釜石V 7戦士

7月29日(日)



2019年ラグビー・ワールドカップ(W杯)日本大会に向け、岩手県釜石市に会場となるスタジアムが完成しました。

建設現場では、かつて日本選手権7連覇を達成した新日鉄釜石の主力だった石山次郎さん(61)が働いています。

東日本大震災で被災した釜石でW杯を開催したい——。誘致に尽力し、ラグビーを通じて復興を目指す石山さんの姿に迫りました。

筆者は盛岡支局の小鍛冶孝志記者です。



オウム真理教その後

夕刊特集ワイド 同30日(月)

オウム真理教による一連の事件では今月、教団元代表の松本智津夫(麻原彰晃)元死刑囚ら計13人の死刑が執行されました。

しかし、後継団体にはいまでも約1650人の信者がいます。新たに入信する若者も絶えないようです。なぜ、教団の教えを信じるのでしょうか。

死刑が執行されても「平成のうちに区切りがついた」と総括することはできないようです。後継団体の施設周辺を歩くとともに、脱会支援活動に関わる関係者や弁護士らから話を聞きました。

マイウエー 私の生き方 教育評論家・尾木直樹さん

サラダぼうる面 同30日(月)

教育評論家の尾木直樹さんは、高校と大学の受験に失敗しています。「いっぱい失敗したから、そういう子の気持ちが分かる。良い教師になれ」。同じく教師だった母から言われ、悪い子や落ちこぼれの味方になろうと決めました。

女系家族で女言葉の多い環境だったことが、例の「尾木ママ」につながったそうです。

加齢を楽しむアクティブエイジングな胸の内を聞きました。

論点 減らない児童虐待

オピニオン面 同31日(火)

「もうおねがい ゆるして ゆるしてください」——。今年3月、東京都目黒区で、虐待を受けて亡くなった船戸結愛(ゆあ)ちゃん(当時5歳)が覚えたばかりのひらがなで書き残した言葉。胸が締め付けられる思いをした人は少なくないでしょう。

児童虐待は増え続け、2016年度も過去最多を記録しました。どうしたら減らせるか、私たちにできることは何でしょうか。

美 ビューティー 自然な太眉で若々しく

くらしナビ面 同 31 日 (火)

その人の顔の印象を左右するのが眉でしょう。2010年ごろから流行している太い眉は、若者の専売特許ではありません。中年にとっても若々しく見える効果があるそうです。

年を重ねると眉と目の距離が離れてくるので、眉を太めに描き、目との距離を近づけることで、元気な印象が作れます。簡単なアイメイクと合わせ、メイクアップアーティストに教えてもらいました。

幼児教育・保育の無償化政策

医療福祉面 8月1日 (水)

来年10月、幼児教育・保育の無償化政策が始まります。昨年秋の衆院選で、安倍晋三首相が公約の目玉に掲げた政策です。

認可保育所や認定こども園などに通う3～5歳児、住民税非課税世帯の0～2歳児は無償になります。ただ、認可外保育を利用する場合は、上限付きの補助にとどまりました。制度の詳細について解説します。

親ありて 卓球選手・平野美宇さんの母 真理子さん

くらしナビ面 同1日 (水)、2日 (木)

昨年の世界選手権女子シングルスで、日本勢として48年ぶりのメダルになる「銅」を獲得した平野美宇選手(18)。3姉妹の長女で、実家は卓球教室を営んでいます。3歳の時、母の真理子さんと一緒にいたいとせがんだことがきっかけで卓球を始めました。2020年東京五輪では金メダルの期待がかかります。

3姉妹を育てる真理子さんのユニークな教育法とは――。

東京五輪の前哨戦 ソフトボール女子世界選手権

スポーツ面 同2日 (木)～12日 (日)

ソフトボール女子の第16回世界選手権(世界野球ソフトボール連盟主催、毎日新聞社など後援)が8月2日、千葉県で開幕します。

日本開催は1998年以来20年ぶりで、欧米やアジアを中心に世界16カ国・地域が参加。世界ランキング2位で2大会ぶりの優勝を目指す日本をはじめ、最多10回の優勝を誇る王者・米国(世界ランク1位)、カナダ(同3位)、オーストラリア(同4位)など世界の強豪が、熱戦を展開します。

ソフトボール女子は2020年東京五輪で3大会ぶりに行われます。まさに東京五輪の前哨戦。注目度が増した大会の様態を密着取材でお伝えします。